

8:00 開会

1. 臨床工学部・事務部セッション（座長 大庭主任、池村主任）8:00～

- ①「長時間+自由食+低血流」治療法（「かもめ法」）はオールマイティではないのか
～「かもめ法」+OHDFによりRLSの改善が得られた1症例～

かもめみなとみらいクリニック 臨床工学部 熊本悠希

- ②週3回透析(8-8-8)から週4回透析(7-7-7-7)に移行し、
高血圧の正常化と高血圧性心不全の改善を認めた1症例

かもめ・みなとみらいクリニック 臨床工学部副部長 新井京音（第14回長時間透析研究会）

- ③「長時間透析+自由食+低血流」治療法における透析中の循環動態に影響を与える
因子の検討

かもめクリニック 臨床工学部主任 阿部裕也（第14回長時間透析研究会）

④合計28.3年間 [5時間透析(6.6年)+6時間以上の透析(21.7年)] に及ぶ自験例
の報告

かもめクリニック 事務次長 酒井達哉（第14回長時間透析研究会）

2. 看護部セッション（座長 菅野副部長、田海副部長）

- ①在宅透析を決断した患者の症例報告-人生を変えた出会い-

かもめみなとみらいクリニック 看護部 大條 静子

- ②「3x8hr/wHD+自由食+低QB」治療法によっても管理困難な透析困難症に対して、
「4x(4-7)hr/wHDF+自由食+低QB」が有効であった糖尿病性腎症の一症例

かもめ日立クリニック 看護部 中山 知佳（第44回茨城県北談話会）

- ③爪白癬薬クレナフィン（エフィナコナゾール）を導入して

かもめ大津港クリニック 看護部 大内 晶子

- ④C型肝炎陽性によるベッド位置固定とDAA治療が患者に与えた心理的影響

かもめ草木台クリニック 看護部 山名 登代子（第64回日本透析医学会）

9:50～10:00 休憩

3. 特別講演 10:00～

座長 かもめクリニック 理事長 金田 史香 先生

「臨床疫学からみた長時間透析の強み」

名古屋大学腎臓内科 今泉 貴広 先生

4. 基調講演 11:00～

「ナトリウムが燃えています」

かもめクリニック研究所所長 金田 浩 先生